

活動名： 第 13 回福島民報杯スポ少サッカー岩根大会 U10

日 程：令和 7 年 9 月 6 日(土) 7 日(日)

会 場：本宮運動公園グラウンド

参 加：E 4 E 3 計 12 名参加

サポート： 横山コーチ

結 果 初日 リーグ戦

vs.行健 FC 1-1 Δ

vs.岩根 SSS 0-0 Δ

vs.岳下杉田 J SC 1-0 ○

2 日目 決勝トーナメント

vs.大玉 0-1 ×

vs.安積第 3 小 3 位決定戦

1-0 ○ 結果 3 位入賞

(報告) 小松

私自身久しぶりの大会参加の機会に恵まれ 4 年生選手 3 年生選手と貴重な時間を一緒に過ごすことが出来たのでご報告させていただきます。

この岩根大会も歴史ある大会でスポンサー様のバックアップあり民報新聞の掲載ありの地域に根ざした素晴らしい大会です。

今年も 3 カテゴリー、保護者 PK 戦なども開催するサッカーの魅力を存分に体験出来る大会でした。

本当に岩根スタッフの皆様何日もかけてのご準備心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。

さて大会の内容となりますが…。

さまざまなドラマチックな展開に恵まれて試合をすればするほどに成長しチームの結束力絆が強まり全員が全員持っているちからをすべて出し切りこれぞアーレ魂と言う戦いが随所に見られた戦いとなりました。

結果的に初日は、負けなしで終えることが出来た事も大きな収穫です。

やって来た方向性ややり方と言う点においては間違えないと言える結果だと思います。

ただひとつ話を進めるならば決定力が足りませんでした。相手ゴールに迫る回数やシュート数、相手ピッチに居る時間すべてが足りてません。

と言うことは、勝ち切れないと言う事です。

勝負事においては、より確率の高い何かをして勝ちを呼び込まなくてはなりません。結果後手後手にまわってしまいます。

しかし、それがはっきりとわかった事だけでもまた明日があると言うことです。

これからの練習で向き合ってくれることでしょうか。期待しています。

ギリギリの戦いで精神力も徐々に学んでくれました。やはり結束力イコール絆は、精神力も

鍛えてくれました。心をひとつにしてある選手にボールを集めての戦い方も出来ました。
1人ディフェンスに残り逆襲に備えて弾き返す事も出来ました。
その結果得点と言う勝ち切る何かが生まれました。みんなでもぎ取りました。

そしてキーパー。キーパーは選手同士意見を出し合って決めてくれました。自薦他薦は問わ
ずやり過ぎずに。初めてのサッカー⚽でこの部分も良く戦ってくれました。

選手みんながみんなのために…ただただ一生懸命戦って決勝戦のあの場所へ。
言葉に出さなくても誰よりも強い強い想いを胸にみんなであの舞台に立つ…。その強い想
いも…

あと一步…あと一步が届かざるの敗退…。

悔しさは言葉以上に涙となって全員で泣きました。それだけ気持ちが入ってまさっていた
戦いでした。

まだまだポテンシャルが高い選手達です。この大会で見つけた自分をさらに磨き伸ばして
また素晴らしい戦いをして欲しいと願うばかりです。

最後にキャリアに関係なく一生懸命にひたむきにあきらめず腐らず愚直にやっていたら想
いは届くことを身を持って全員で体験しました。

普通は、簡単に言葉で伝える事を身にかけて身体でひたむきに伝えたのです。

試合後何名かの保護者の皆様から良かったよ素晴らしい戦いだった…勝たせてやりたかつ
たよ…伝わって来て涙が出てきた…とたくさんのお言葉をかけていただき幸せな想いつ
つまれました。

皆様のご息が言葉以上を懸命に伝えたのです。

私は、そこに立ち会えた幸せをいただきました。

どうぞこれからも言葉以上の気持ちを身をもって伝えることが出来る選手達を心から応援
してあげて欲しいと思います。

きっと素晴らしい選手達になると信じています。

そんなお手伝いを私もまた一所懸命にやって選手達と成長して行きたいと考えております。

長いようで短い2日間本当にありがとうございました。私の至らなさも多々あってご迷惑
をおかけしてしまったのかもしれませんが。

本当にすみませんでした。

ただただ選手達が少しでも成長出来たこと本当に幸せに感じております。

またよく審判にチームに寄り添っていただき大変助かりました横山コーチ。

最後となりますがこれから秋口の大会や冬のフットサルとなって参ります。これからもク
ラブにたくさんのご理解とご協力をどうぞよろしくお願い致します。

本当にありがとうございました。



